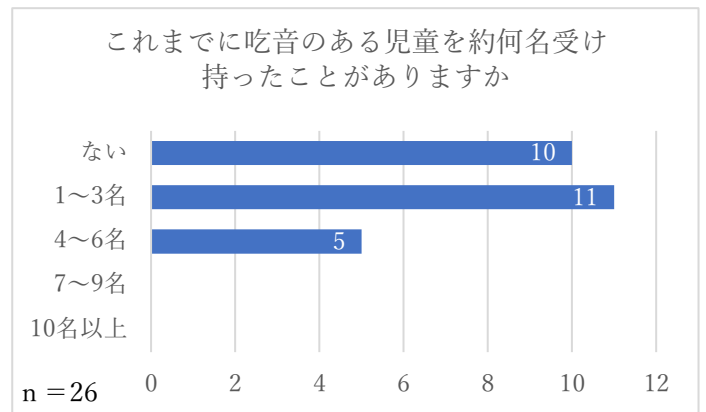


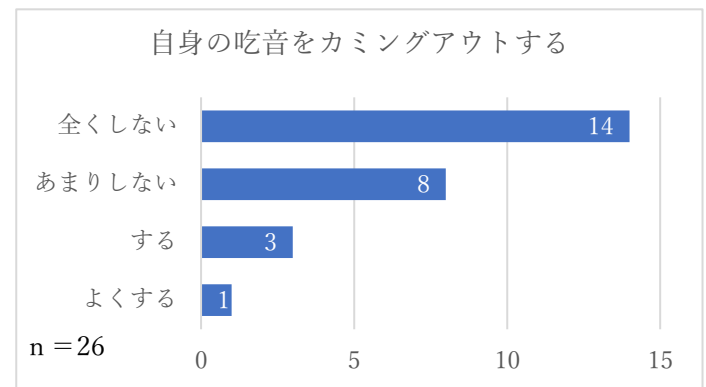
学級担任・協力学級担任アンケート結果

調査期間：令和2年11月16日～11月30日（26校/44校）

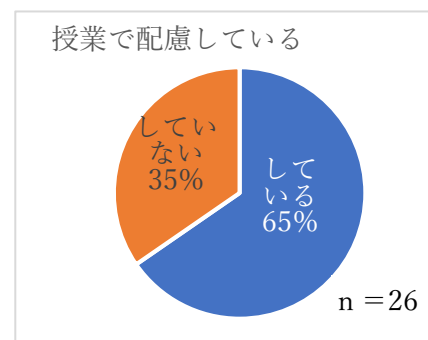
1 これまでに吃音のある児童を約何名受け持ったことがありますか	
①ない	10
②1～3名	11
③4～6名	5
④7～9名	0
⑤10名以上	0



2 自身の吃音のことを、先生や他児にカミングアウトする	
①よくする	1
②する	3
③あまりしない	8
④全くしない	14



3 吃音のある児童に対し「授業」で配慮している	
①している	17
②していない	9



4 どのような配慮していますか？	
①急にあってたりしない	9
②発表がある場合は事前に知らせる	9
③一人で音読をさせない	6
④「当てても大丈夫」といったサインを決めている	3
⑤その他	3

周りが温かく見守る環境づくり。本人が挙手した時にあてて。吃音が出たら練習タイムかパスができる。挙手したらあてたり、いきなりあてない。吃音が出ても声をかけないで待っている。プレッシャーにならないように配慮している。全員発表の時は本人が手を挙げるまで待つ。ペアで練習した後に話しをさせるようにしている。特に配慮をしなくても問題ない。

